



《将来に向けた取組方針》

東洋ライスは、稲作の土づくりから炊飯以後まで、お米の全工程に関する総合メーカーとして日本のコメ文化の向上に努めるとともに、国民の健康増進と環境負荷の低減に努め、持続可能な循環型社会の形成に貢献するため、

- ・BG無洗米（下段で説明）の普及を通じて、環境負荷の低減に貢献します。
- ・無洗米製造時の副産物をアップサイクル利用し、より良い作物づくりに利用します。
- ・自然環境の保護や生物多様性の保全のための環境教育を推進します。

《具体的取組み事例》

（事例1）

2018年8月に日本の各産業界の中で、環境保全活動において「先進的、独自のかつ業界をリードするような事業活動」を行っているトップランナー企業を国（環境省）が認定する「エコ・ファースト企業」に当社が米穀業界としては初めて認定されました。

（事例2）

2019年11月にスイス・ジュネーブの国際連合で、各国の政府機関関係者、世界的な企業関係者、NGO関係者らに対して、日本の企業としては初めて、これ迄行ってきたSDGsへの貢献活動とその実績についての発表を行いました。

《成果等》

BG無洗米が普及したことで、1991年以來CO₂ 50万トン以上、BOD13万トン以上、ヘドロ沈殿物82万トン以上、油2.2万トン以上、リン及びチッソ8千トン以上をそれぞれ削減しました。



《今後の課題等》

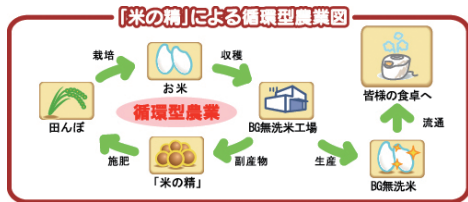
当社一社の活動では限りがあることから、考えを同じくするBG無洗米製造企業を中心に、2018年にBG無洗米コンソーシアムを設立。全体としての活動方針の策定と進捗管理。

《社会に向けたメッセージ》

「人も自然もすこやかに」は、東洋ライスが掲げるスローガンです。

私たちはこのスローガンのもと、すべての事業領域における環境負荷低減と、日本全国での環境保全活動に取り組んでいます。

人も自然もすこやかに
東洋ライス



BG無洗米とは、環境汚染の一因となる「コメのとぎ汁」の基となる「肌ヌカ」を無洗米加工時に「米の精」という副産物に加工、それを土壌などに活用することで、土壌を豊かにできる世界で唯一の無洗米です。